

船引南地区 学校運営協議会だより

令和7年10月

第12号

＝第2回学校運営協議会からの提言＝

休日の豊かな体験活動で健やかな心身と確かな学力形成を！

近年、子どもたちの生活環境が変化する中、「体験を通じた学び」の重要性が改めて注目されています。南地区にあっても自然の中で過ごす時間、地域の方々とのふれあい、家族での共同作業などの体験は、子どもたちの好奇心や社会性、自己肯定感を育む貴重な機会となっています。

文部科学省の調査でも、**体験活動が豊富な子どもほど、意欲や協調性が高まり、学習にも良い影響がある**ことが報告されています。

- ・ 家の周りで季節の変化を感じる散歩
- ・ 家庭で料理や日曜大工などのお手伝い
- ・ 地域イベントへの参加やボランティア体験
- ・ 田畑での収穫のお手伝いや自然観察 など



ちょっとした工夫で休日の子どもたちの体験活動の場が広がります。
学校・家庭・地域が連携し、南地区の子どもたちの体験活動を推進しましょう。

船引南小6年生・船引南中生が南地区の大人や先生方と意見交流

テーマ“私の推(お)しごと～好きなことに熱中する～”

7月11日(金)に船引南中学校を会場に「ふれあいトーク」(幼小中PTA連絡協議会・船引南地区学校運営協議会主催)を開催しました。当日は小中生、地区住民、教職員約150名が参加。卒業生の乗原雅仁さん(大学生)、高田朝美さん(ネイリスト)、森尾綾さん(会社員)のお話を伺った後、グループに分かれて熱中していること(したこと)を紹介しあったり、そのことが人生に与える効果などについて意見交流したりしました。

＜小・中学生の感想から＞

- ・先輩方の貴重な経験談を聞けてよかった。
- ・進路を考える際に生かしたい。
- ・緊張したけど普段話すことの少ない地域の大人と話ができてよかった。



「船引灯籠流し」にて大会会長賞受賞！！

船引南小学校6年生は、南地区のシンボルともいえる「お人形様」をかたどった灯籠づくりにチャレンジ。

栗原義昌様、桑原恵美子様にご指導いただきながら立派に完成させて、船引灯籠流しに参加しました。

審査の結果、昨年に引き続いて、見事、大会会長賞（学生の部）を受賞しました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



小学生の活躍



県小学生陸上競技交流大会(7/5)
6年男子100m 第1位(11月の全国大会出場へ)



田村市少年の主張大会優良賞(7/26)



県たなばた展奨励賞(8/25)



福島県小学生リレーカーニバル(9/13) 男子4×100m リレー第1位、女子ジャベリックボール投げ第3位

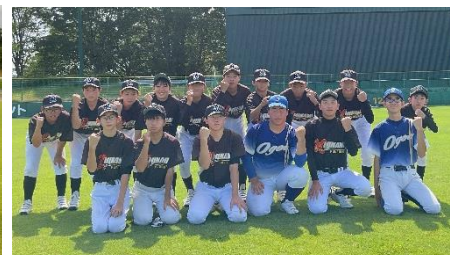
中学生の活躍



福島県中学生連卓球大会出場(7/21,22)
県中大会団体・ダブルスいずれも第3位



田村支部中学生連駅伝競走大会
男子6位・女子5位でともに入賞(9/4)



キャッチボールクラシック福島県大会 第7位(9/14)
12月の全国大会に出場決定(大越中と合同)



田村地区小中学校音楽祭
優秀賞(8/21)(大越中と合同)



田村地方中学生学年別ソフトテニス大会
中学2年生男子の部 優勝(8/24)



田村市少年の主張大会
優秀賞(7/26)



田村地区英語弁論大会(8/27)



発行者/船引南地区学校運営協議会

会長：遠藤さとみ 副会長：栗原義昌 委員：佐藤大心、吉田治、桑原恵美子、佐藤朝美、佐藤松美、佐藤洋子、宗像みね子、堂山昭夫、浦山裕子(南中校長)、岡田征之(南小校長) 事務局：星克洋(南中教頭)、佐藤正命(南小教頭)